

組織目標管理シート

年度	令和6年度		(参考) 関連する総合計画における政策指標	・文化芸術活動(鑑賞を含む)を行う市民の割合 ・文化的な環境への満足度 ・観光入込客数 ・障がい者として差別・暮らしにくさを感じたり、いやな思いをしたことがない障がい者の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	文化政策課		評価日	

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	市民が文化芸術に気軽に鑑賞・体験・創作・発表できる機会を充実させます。	政策2-1-①	新潟市美術展などの公募事業の応募者数	980人 (令和5年度 869人)		新潟市美術展開催事業 にいがた市民文学発刊事業	美術を愛好する市民の創作作品を発表する場として「新潟市美術展」を開催します。また、文芸活動の振興を図り、創作意欲を高めるため、文芸作品を募集・審査し、「にいがた市民文学」を発刊します。		
2	次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、文化芸術を鑑賞・体験する機会を充実させます。	政策2-2-①	オーケストラはキミのともだち			子どものための芸術文化体験事業	日頃、文化芸術に接する機会の少ない子どもたちに鑑賞・体験機会を提供するため、プロオーケストラによる演奏会などを開催するほか、小学校へのアウトリーチを実施します。		
			・参加者数	2,850人 (令和5年度 2,848人)					
			・アウトリーチ実施校数	45校 (令和5年度45校)					
			参加者の文化・歴史関連の活動回数が増加した人数の割合	75% (令和5年度 73%)		子ども向け文化プログラム体験事業	本市の文化や歴史などへの子どもたちの興味・関心を醸成するため、小学校6年生～中学2年生を対象に、まちなかの文化・歴史に着目したツアー形式の体験プログラムを実施します。		
3	みなとまち文化や踊り文化、マンガ・アニメ文化、鉄道文化などの人を引きつける特色のある文化をさらに磨き上げ、観光や産業、まちづくり分野などの振興に役立てます。	政策2-4-①	マンガ・アニメの活用推進に向けた情報交換会の開催回数	4回		マンガ・アニメのまちづくり推進事業	マンガ・アニメが持つ表現力・伝達力をビジネスや生活シーンなどで活用していくために、官民連携によるプラットフォームを構築し、活用推進に向けた意見交換を実施します。		
4	国際交流、福祉、教育などの分野と連携・協働し、相互理解や豊かな表現力が地域で育まれるよう、多様な価値観を包摂する文化芸術特性を幅広く活用していきます。	政策2-4-②	文化芸術による共生社会推進事業への障がい者施設等の参加件数	46件 (令和5年度69件)		文化芸術による共生社会推進事業	障がい者施設等と文化芸術団体の交流支援などを通じて、障がいのある人となしの人との相互理解を深める環境づくりに取り組みます。		
5	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制の整備上及び運用上の不備件数	0件 (令和5年度1件)		内部統制の推進	内部統制制度に基づき、PDCAサイクルを機能させ、事務の適性執行の有効性・実効性を高めていきます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.26
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	新潟市美術館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	展覧会やイベントの充実、ショップ設置などで魅力を高め、利用者を増やし、来館者満足度の向上を目指します。	政策2-1-①	・入館者数(人)	27,000		・展覧会開催事業	・企画展及びコレクション展を開催するとともに、関連する各種講座等を開催します。(令和6年度は大規模改修工事のため全3展)また、ミュージアムショップやカフェとの連携を通して、来館者の満足度を高めます。			
			・来館者アンケート(5点満点)	4.5						
2	学校や地域等と連携し、子どもたちが美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	政策2-2-①	・学校連携事業や教育普及事業等の実施回数(回)	20		・教育普及事業	・アートリップや子どもスタンプカードを実施します。また、美術講座、実技講座等を開催します。(令和6年度は大規模改修工事のため例年に比べ回数減あり)			
3	新規来館者数を増やし、リピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。	行財2-1-①	・あっちも割利用観覧者数(新津美術館の企画展観覧券半券提示により、市美術館の企画展を団体料金で観覧した人の数)	90		・美術館管理運営事業	・新津美術館との相互利用の促進するとともに、西大畑旭町文化施設協議会との連携やSNSなどの活用を通して、新規来館者増を目指します。(令和6年度は大規模改修工事のため期間半減)			
4	職員等に職場研修を行うとともに、館外研修に職員等を積極的に派遣し、資質向上を図ります。	行財1-4-①	・研修受講者数(延人数)	25		・美術館管理運営事業 ・調査研究事業	文化庁等の学芸に関する専門的な研修に派遣するとともに、庁内の財務、文書管理等の研修に参加します。			

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	新津美術館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	展覧会や関連催事の充実を図り、優れた芸術に触れる機会を提供することにより、多くの市民から親しまれる美術館になることを目指します。	政策2-1-①	美術館入館者数(人)	70,000		企画展等の開催	企画展、その他の展覧会、ミュージアムコンサート等を開催します。			
2	学校や地域等と連携し、子どもを含む市民が美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	政策2-2-① 行財3-2-②	普及事業の実施回数(回数)	30		教育普及事業の実施	美術講座、出前美術館、博物館実習及び職場体験の受入等を行います。			
3	広報活動を積極的に行い、美術館や展覧会の認知度を高めます。	行財1-1-①	ホームページ、SNS(フェイスブック、X、インスタグラム)の更新回数	100		SNS等を活用し、美術館に関する情報を発信	企画展の内容や、関連イベント等の情報を発信し、誘客に努めます。			

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	観光入込客数 ・地域の文化的な環境への満足度 ・文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	歴史文化課	評価日	

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	新潟市の歴史・文化の特性を物語る文化財を着実に次代へ継承できるよう、関係者と連携・協議しながら計画的に保存に向けた整備や調査を行います。	政策2-3-①	・文化財保護調査件数	60		・旧齋藤氏別邸庭園保存整備事業 ・旧笹川家住宅保存整備事業 ・文化財保護調査事業	・文化財の調査等		
2	国民共有の財産である埋蔵文化財が適切に保護されるよう、各種開発事業に即した保護協議を行います。	政策2-3-①	・県営ほ場整備に伴う試掘・確認調査	県から要望の出ている県営ほ場整備予定地区のうち、4地区以上、計200ha以上		・試掘・確認調査(開発事業) ・試掘・確認調査(ほ場整備事業)	県他関係団体と調整し、県営ほ場整備予定地区を対象とした試掘確認調査を実施 国庫補助の範囲内で最大限要望に応えます。		
3	各施設における様々な展示等を通じて、本市の歴史や特色を広く発信し、交流人口の拡大を図ります。	政策2-4-①	・入館者数(人)	歴史博物館 85,000 旧小澤家住宅 15,000 新津鉄道資料館 51,000		・博物館管理運営事業 ・日本遺産「北前船」を活かしたみなとまち文化発信事業 ・旧小澤家住宅管理運営事業 ・新津鉄道資料館管理運営事業 ・新潟ならではの鉄道コンテンツによる誘客促進事業	・歴史博物館「北前船と新潟」展、むかしのくらし展、「石川侃齋」展、各種講座等、北前船をテーマにしたツアー ・旧小澤家住宅「新潟歴史玉手箱」展、「民藝」展、「桜井進一氏写真展」、各種講座等 ・新津鉄道資料館「SLばんえつ物語-25年の軌跡(仮)」展等		
4	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制運用上の不備報告件数(件)	0		公平・公正な入札事務等の実施	内部統制制度におけるリスク管理を基に、日々の会計処理においてダブルチェックの徹底等により、内部統制運用上の不備発生を防止します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・地域の文化的な環境への満足度 ・文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	歴史文化課 文化財センター			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	文化財センターで多様なテーマの企画展や講演会、現地説明会等を開催するほか、学校や地域に向いて講座等を開催して、文化財に対し関心・理解を深めていただけるよう努めます。	政策2-3-①	・文化財センター入館者数(人)	8,000		・企画展(年2回)及び関連講演会の開催 ・各種講座の実施	・企画展及びそれに関連する講演会を開催します。 ・民俗講座などの各種講座等を実施します。		
			・遺跡発掘調査現地説明会参加者数(人)	320 茶院A:120 馬堀上組:100 五番田:100		・遺跡発掘調査現地説明会の開催	・当該年度における遺跡発掘調査の成果を示す現地説明会を開催します。		
			・遺跡発掘調査速報会参加者数(人)	160		・遺跡発掘調査速報会の開催	・当該年度における遺跡発掘調査の成果を報告する速報会を開催します。		
			・各種出前講座参加者数(人)	1000		・出前講座の実施	・学校等からの依頼に応じた各種出前講座を実施します。		
2	国史跡古津八幡山遺跡の認知度を高めるために各種イベントを開催するとともに、企画展や講演会等を開催し、史跡の理解を深めることに努めます。	政策2-3-①	・史跡古津八幡山弥生の丘展示館入館者数(人)	30,000		・企画展(年2回)及び関連講演会の開催	・企画展及びそれに関連する講演会を開催します。		
			・各種イベント等参加者数(人)	400		・各種イベント等の実施	・発掘体験など各種イベント等を実施します。		
3	本市の貴重な文化資産である史跡や遺跡を適切に保存・活用するため、発掘調査における正確な設計と公平・公正なや入札を実施し、市民に信頼される市政の推進に努めます。	行財1-1-①	・内部統制運用上の不備報告件数(件)	0		・埋蔵文化財等本格発掘調査事業	・確認調査及び発掘調査において正確な設計と公平・公正な入札を実施します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・地域の文化的な環境への満足度	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	歴史文化課・文書館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	文書館で保存する歴史公文書等を市民共有の知的資源として、適切に保存・利用提供します。	政策2-3-①	利用提供数(件)	230		適切な資料提供の実施	文書館の事業内容を周知し、特定歴史公文書を適切に市民の利用に供します。		
			個人宅等への資料調査の件数(件) ※寄贈手続きも含む	5		計画的な資料調査の実施	年度当初に、文書群台帳などから訪問先を選定し、主体的に資料調査を実施していきます。		
			特定歴史公文書の事前審査を行った回数(回)	15		講座・企画展・資料調査等と関連させた事前審査の実施	簡易閲覧の資料を増やすため、機会を捉えて、特定歴史公文書の事前審査を行います。		
2	本市の歴史や歴史に関する資料等に興味をもってもらえるよう、歴史講座の開催や文書館が所蔵する資料展示により情報を発信します。	政策5-2-②	講座の開催回数(回)	10		参加者にとって分かりやすく参加しやすい講座の計画・実施	昨年度のアンケートを講座実施計画に活かし、より参加しやすい講座にします。内容については、各担当が学芸的職員と連携しながら、プレゼンや配付資料等の工夫をしていきます。		
3	教職員や児童生徒に、文書館を(施設として、職員を、所蔵資料を)活用してもらえるよう、学校との連携を強化します。	行財3-2-③	学校の授業・校外学習等で文書館を利用する学校数(校) ※職員の派遣も含む	5		学校向けの文書館広報の発行	文書館と学校の連携促進を図るため、学校向けの広報紙を作成し、市内各学校へ送付します。校長会や地域教育コーディネーター研修等の場を活用した情報発信も行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・週1日以上スポーツをする市民の割合 ・スポーツ環境への満足度	作成日	R6.5.23
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	スポーツ振興課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	スポーツと地域の関わり、スポーツの多様化や少子化による影響など、取り巻く環境の変化に対応しながら、関係者と共にスポーツ環境の充実や指導者の育成など、ハード・ソフト両面から市民スポーツ活動を支えます。	政策3-1-②	市内のスポーツ施設利用者数(人)	2,880,000人		スポーツ施設管理運営委託費	指定管理制度により所管するスポーツ施設の管理運営を行い、各区所管課、指定管理者や関係機関と情報交換・連携しながらスポーツ施設の利用促進を図ります。		
2	新潟市の持つ魅力を活かした、国際・全国大会や合宿の誘致、イベントの開催により、スポーツを通じた交流を推進し、地域や経済の活性化につなげます。	政策3-3-①	主要スポーツイベント参加者数(エントリー数)	12,400人		新潟シティマラソンの開催	新潟シティマラソンでは、フルマラソン、ファンラン、ユニバーサルランの3種目を実施するとともに、今年度は佐渡トキマラソンとの連携を通じ、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。		
3	将来の活躍が期待されるジュニア選手の育成・強化や、指導者の育成・資質向上、障がい者の競技スポーツの普及促進を図ります。	政策3-2-①	障がい者スポーツ全国大会等参加激励金支給件数	7件		障がい者スポーツ大会関連事業	新潟県とともに新潟県障害者スポーツ大会を開催するほか、全国大会への選手派遣を行うなど、障がい者スポーツの普及促進を図ります。		
4	公共施設の経営改善を進めることで、その効果を、施設の建替えや改修などに必要な費用に充てられるよう、また、他の公共サービスなどへの原資にもなるよう、施設運営経費の削減に取り組みます。	行財2-2-①	受益者負担割合	市の方針で示される受益者負担率		公の施設に係る受益者負担の設定基準	公の施設に係る受益者負担の設定基準に沿った使用料金改定を行います。		